

仕 様 書

	調達要求番号	各修 4 5
品 名	数 量	備 考
記念講堂副調整室音響設備更新工事	一式	

1 業務概要

- (1) 工事等名称：記念講堂副調整室音響設備更新工事
- (2) 履行場所：別図 1 のとおり
- (3) 履行期間：契約締結日から令和 9 年 2 月 2 6 日まで
- (4) 業務仕様

- ア 本仕様書は記念講堂副調整室音響設備更新工事（以下「本業務」）について適応する。
- イ 本仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)最新版」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)最新版」、「公共建築工事標準図(電気設備工事編)最新版」並びに関係諸規定により施工する。
- ウ 本仕様書に定めがない事項は、契約担当官等と協議する。

(5) 対象業務

本業務の対象業務は別図 2 ～ 6 による。

2 業務に関する要求

(1) 作業内容

- 別紙及び別図 2 ～ 6 のとおり実施する。
- また、細部取合いについては現地の状況にあわせ施工すること。

(2) 材料及び仕様

- 本工事に使用する資材は、J I S 規格とし支給品・再使用品を除き全て新品とする。
- 材料及び仕様は、図面又は図面内型番の同等品以上の他社製品を含むこととする。

(3) 受注者負担の範囲

- 業務の実施に必要な施設の光熱水等の費用負担はなしとする。

3 監督・検査

- 検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領により実施するものとする。

4 その他

- (1) 受注者は、契約締結後速やかに役務実施予定線表（様式適宜）を提出すること。
- (2) 発生した金属類については、契約担当官等の確認後、防衛大学校内隊舎北側（別図 1）の発生材置き場に整理集積すること。その他の産業廃棄物は、許可を得た産業廃棄物処理場にて適正に処分し、マニフェストを契約担当官等に提出すること。
- (3) 受注者は、作業完了後速やかに作業写真（作業着手前、作業完了時において写真撮影し、ファイルに整理したもの）を契約担当官等に 1 部提出する。 また、作業報告書（1 部）及び発

生材調書（1部）契約担当官等へ提出するものとする。

- （4）受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を作成し、施工体制台帳及び施工体系図の写しを契約担当官等に1部提出する。なお、提出時期は工事着手前、体制変更時及び契約担当官等の求める時期とする。
- （5）既存施設等の保護には十分注意すること、万一破損又は、汚損させた場合は、直ちに契約担当官等に報告し、補修要領を確認の上、受注者の費用負担において速やかに補修等を行い、原状回復すること。
- （6）仕様書及び関係図書並びに作業内容を本役務の作業以外の目的で第三者に漏えいしないこと。また、作業で知り得た内容も同様とする。
- （7）本仕様書に疑義が生じた場合は、速やかに契約担当官等と協議するものとする。

工事内容

- (1) 記念講堂に設置している舞台音響設備の更新を行う。特記事項は別図 2 のとおりとする。また、別図 2 に記載している施工後の検査・試運転調整は 1 級舞台機構調整技能士の資格を有しているものを行うものとし、実施前に資格書等を提出すること。

- (2) 既存音響設備の全体構成機器、既存型番、本工事における更新対象機器および音響工事費は下表のとおりである。

No	機器名称	主要機器（メーカー/型番等）	数量	備考
1	音響機器架 B	別図 2 のとおり	1 式	
2	音響機器架 C	別図 2 のとおり	1 式	
3	舞台袖操作盤 B	別図 2 のとおり	1 式	
4	舞台袖操作盤 C	別図 2 のとおり	1 式	
5	コネクター盤	別図 2 のとおり	1 式	
No	音響工事費	内容		
1	既設機器撤去		1 式	
2	機器取付工事		1 式	
3	端末結線工事		1 式	
4	総合試験調整	電気音響調整含む	1 式	
5	現場消耗雑材料		1 式	
6	運搬搬入費		1 式	
7	産業廃棄物処理		1 式	

- (3) 機器の仕様は別図 2～4 を満たすものを選定すること。なお、記載している型式・姿図は参考である。

- (4) 設置場所は既設の設置場所とし、別図 5、6 のとおりとする。

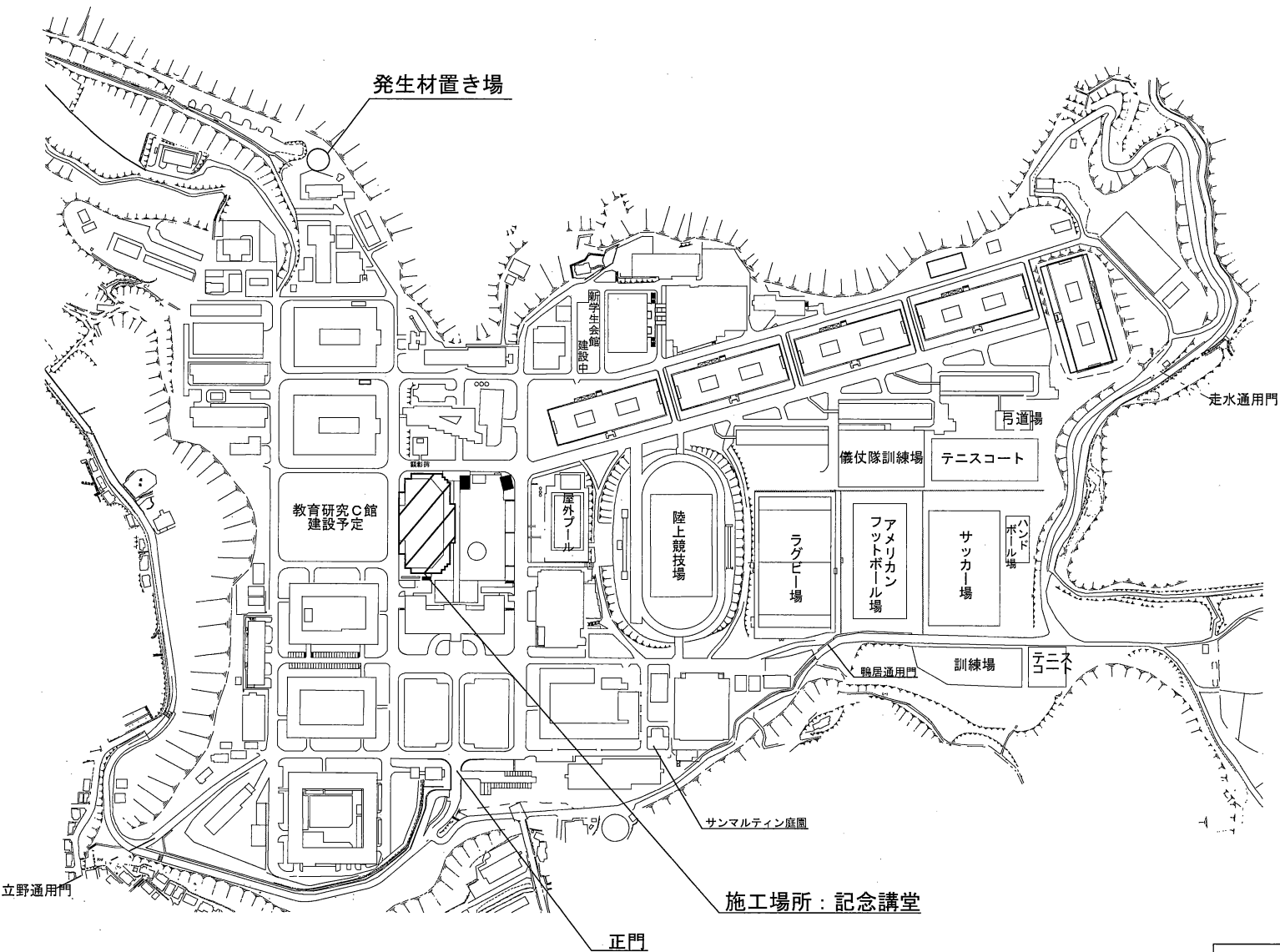
- (5) 入札を希望する者は、設置場所及び設置状況を確実に把握するため、発注者と調整のうえ事前に現

場確認を行うこと。

- (6) 本工事の施工可能期間は令和8年12月1日～令和9年2月26日までとし、具体的な日程については、発注者と調整の上実施すること。
- (7) 納入機器については、納入仕様書を提出し、監督員の承諾を得ること。
- (8) 最終的な動作試験については、受注者が定める基準により行うものとし、既設設備との連携についても確認すること。
- (9) 試験調整完了後は、使用者に対して取り扱い説明を行うこと。

防衛大学校地区配置図

1. 施工場所：防衛大学校内（横須賀市走水1-10-20）

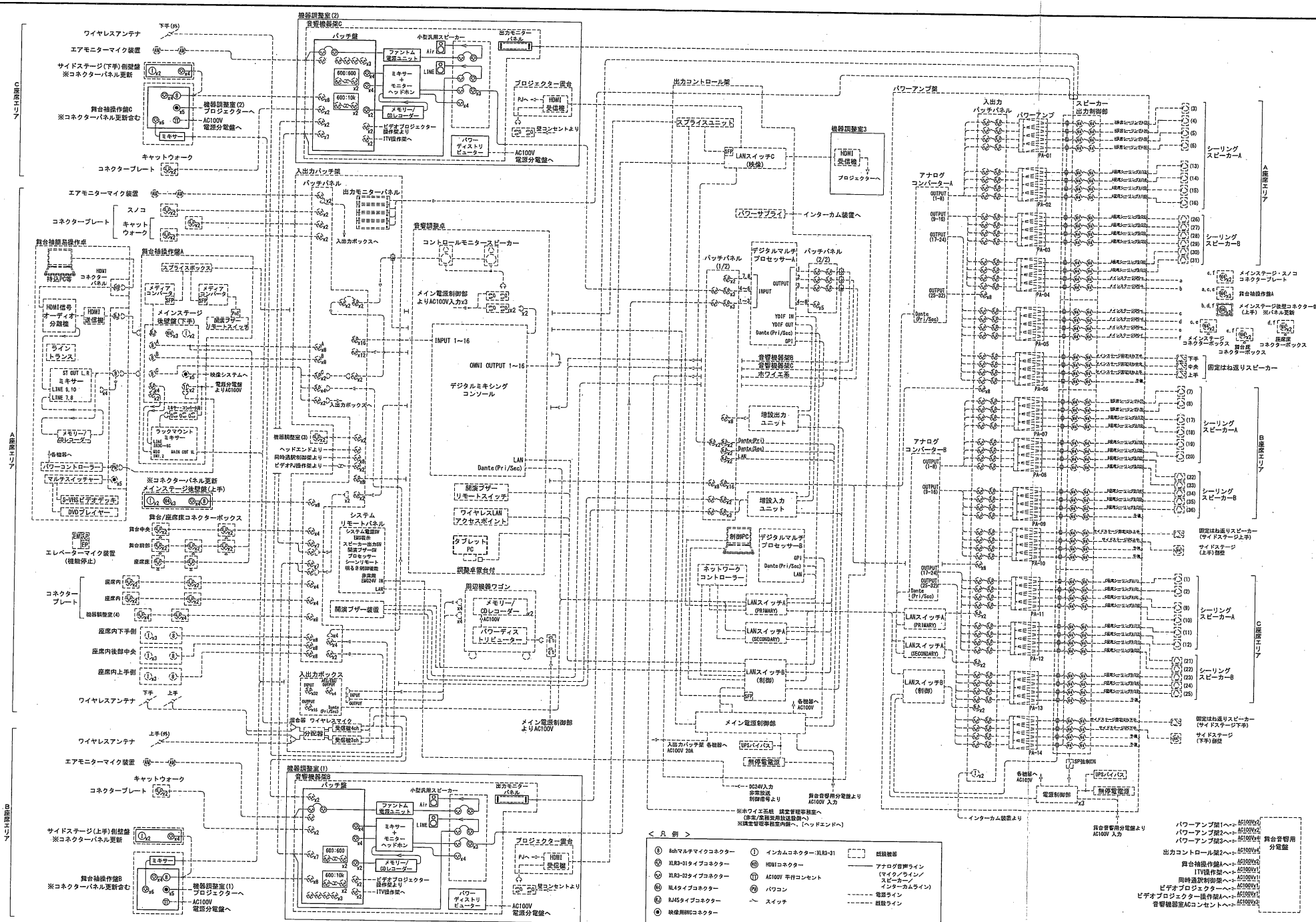


件 名	記念講堂副調整室音響設備更新工事		
図面名称	案内図		
令和 8 年 7 月			
防衛大学校 管理施設課			別図 1

工事概要	工事名称	記念講堂副調整室音響設備更新工事
改修概要		- 音響機器類B・音響機器類C 既設改造、一部機器更新 - 舞台袖操作盤B・舞台袖操作盤C 既設改造、一部機器更新 - コネクタ一盤類 コネクタパネル更新
工事仕様	共通仕様・および適用基準	本工事の特記仕様書および図面に記載なき事項は、必要に応じ下記に定める仕様書、標準図等を適用する。 - 国土交通省大蔵省府官庁事務部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」最新年度版 - 国土交通省大蔵省府官庁事務部監修「電気設備工事監理指針」最新年度版 「電気設備技術基準」および「電気設備の技術基準の解釈」 「建築設備制設計・施工指針」（（財）日本建築センター）最新年度版
	優先順位	1) 質疑応答書 2) 現場指示事項 3) 本設計図 4) 共通仕様
一般事項	諸手続き	本工事に要する諸関係官公庁への手続きは請負者において遅滞なく履行する。また、これらに要する費用並びに書類の作成は本工事に含む。
	納入機種の選定	- 納入機種の選定は設計図書に準拠し、記載仕様と同等品以上の機種の選定し、長期間の使用において、性能・機能・操作性が著しく低下しない機種を選定すること。 - 納入機器（特製・製作品を含む）については納入仕様書を提出し、監督員の承認を得ること。 - 音響機器は開発、およびモジュールチェンジサイクルが短いので、本設計図書に挙げられなかった仕様・器具については施工・納品時に生産が完了、もしくは同仕様でより高性能・高機能の製品が開発、販売されている場合、監督員と協議の上、これを新製品に変更することができるが、また、新たな技術によってシステムの上、合理化が図れる場合には積極的に提案し、監督員と協議を行うこと。
発生材の処理	発生材の処理	本工事で生じた発生材で、引渡しを要する物は指示された場所に搬送のうえ、調書を添えて建物管理者に引き渡すこととする。
	建設リサイクル法の適用	建設リサイクル法の対象となる場合は、これにより適切に処理すること。
	産業廃棄物処理について	工事により発生した産業廃棄物（梱包材、残材含む）は請負者の責任において適切に処理し、不法投棄しないこと。また、法に基づき処分を行う物については産業廃棄物処理確認表を提出すること。
機器取付・結束・接続工事	取付機器の保証	機器類の取付にあたっては、機器の劣化を防止するため、完工時までの間にほこり、鉄粉、湿度の湿気、熱気等にさらされない対策を講じること。
	線路表示等	すべての接続ケーブルの両端には、行き先および機器入出力名称を表示札などで表示すること。
検査・試験・調整	工場自主検査	工場製作する設備は現場搬入前に製作工場にて、工事完了後を想定した自主検査を行うこと。
	監督員より承認をうけた納入仕様書に基づき、数量・外観・寸法の確認を行うこと。	
	本工事は該空音響システムの一部更新のため、既設機器への補込を想定した構造の確認も行うこと。	
	また、その結果は報告書にまとめ提出すること。	
	施工状況・動作確認検査	各機器の取付および接続完了後、施工状況および動作確認自主検査を行い正常動作を確認する。 本工事は調整音響システムの一部更新のため、既設音響機器との音圧レベル調整や同時運用時に正常動作であることも確認すること。 必要に応じ、既設デジタルマルチプロセッサ等の内部音圧レベル調整や設定変更も行うこと。 異常があった場合には監督員に報告の上、直ちに調整、修理あるいは部品交換などの処理を行うこと。 自主検査の結果は報告書にまとめ、提出すること。特に留意する確認項目を以下に示す。 - 機器設置状況、取付、接続状況の確認 - インバーター等外来ノイズの進入がないことの確認 - スイッチ類、フェーダー、ボリューム等正常動作のチェック
	機能検査	機器を動作させ、所定の機能を満足するか検査を行う。
	性能検査	マイクロホン回路、スピーカー回路特性特性 各コネクタ一盤、コネクタプレートより入力パッチまでの全ての回路において、レベル、極性共に問題がないことを確認する。
その他	取扱説明	- 工事完了後、ホールスタッフに対して機器の取扱、操作方法、緊急時の対処方法、日常保守方法、その他詳細な説明（トレーニング）を行うこと。 - 説明の時期や形態、説明書の有無や部数については監督員、もしくは運営スタッフと協議すること。
	補償および保証	- 補償：工事期間中、本工事に用いた材料・機器等の盗難、紛失、消失等の損害、本工事が原因となり発生する現場側の修理に要する一切の費用等は、請負者の負担とする。 - 保証：本設備の瑕疵保証期間は、引渡日より1年とする。 - 消耗品、および取扱不備が原因による故障、故障については保証の対象とはしない。 - 保証期間内における音響機器の内部ソフトウェアやファームウェアのバージョン管理・更新は請負者が行うものとする。 - 引渡し後の保守・サービスについては別途契約するものとする。

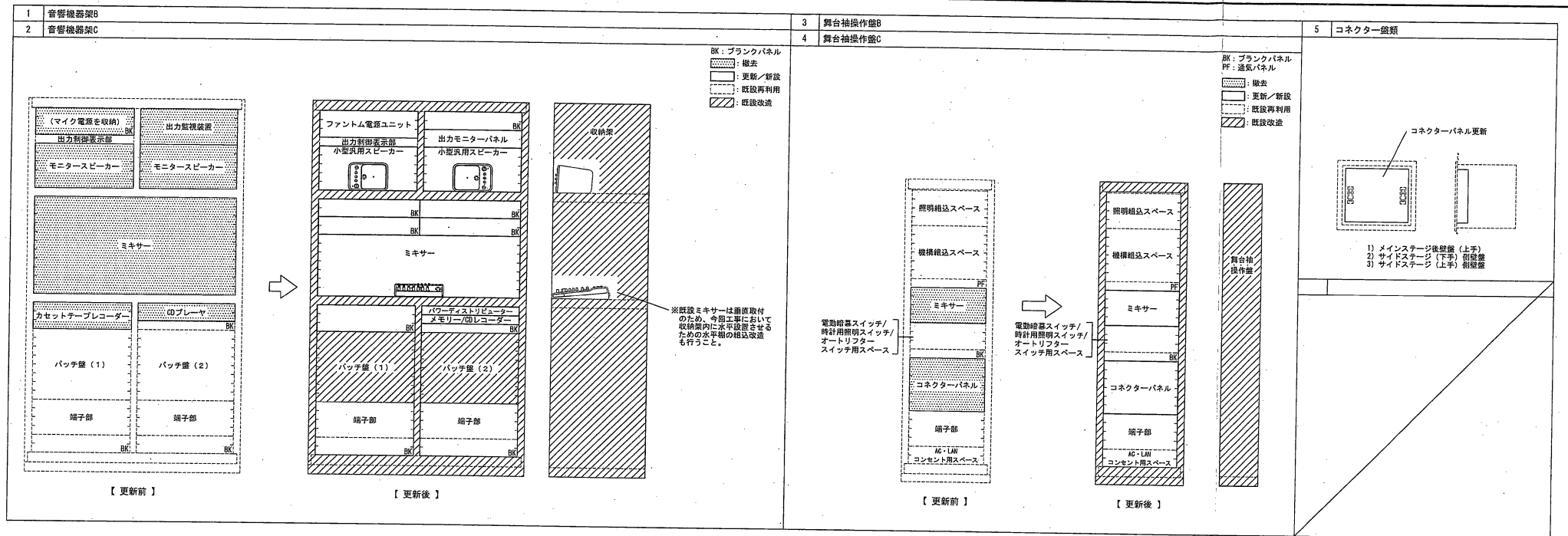
番号	機 器 名 称	数 量	仕 様	参 考 型 番
1	音響機器類B	<1 式>		
1)	ミキサー	1 台	4モノラルマイク/ライン入力+3ステレオ入力、1AUXセンド、2バス（STEREO）、チャンネルコンプレッサー内蔵、2x7ポイントLEDメーター付	YAMAHA MG10
2)	モニターヘッドホン	1 台	密閉ダイナミック型、インピーダンス 47Ω、コード長 3m	audio-technica ATH-M30x
3)	メモリー/CDレコーダー	1 台	記録メディア：SD/SDHC/SDXCカード、USBメモリー、CD-R、CD-R DA、CD-RW、CD-RW DA、録音/再生ファイル形式：WAV、MP3、CD-DA、チャンネル数：ステレオ2チャンネル、XR2アナログバランス/RCAアナログアンバランス入出力、デジタル入出力	TASCAM SS-CDR250N
4)	小型汎用スピーカー	2 台	バスレフ型パワード、構成：10cmコーンx1、アンプ定格出力 30W（ダイナミック）、最大出力音圧レベル 115dB SPL (1m)、周波数特性 77Hz~20kHz (-10dB)、質量 2.1kg	YAMAHA NS101-4
5)	ファントム電源ユニット	1 台	ファントム電源電圧 48V DC、内部電源 ACアダプター付	audio-technica AT8541
6)	出力モニターパネル	1 台	12点LEDメーターx16、スピーカー付、ACアダプター付	TOA MP-16
7)	パッチ盤	1 面	既設改造、回路数は系統図を参照	
8)	パワーディストリビューター	1 台	最大定格電圧 14.9A、電源コンセント 運動：後面2Px12/移動：前面3Px3、シーケンス機能搭載、サージノイズ・ラインノイズフィルター内蔵、外部制御・非常放送対応、電圧表示ディスプレイ	TASCAM AV-P2800
9)	収納架	1 架	既設改造、ミキサー更新に伴う架台の改造（水平線の追加）及び内部配線追加・変更作業	
2	音響機器類C	<1 式>		
1)	ミキサー	1 台	4モノラルマイク/ライン入力+3ステレオ入力、1AUXセンド、2バス（STEREO）、チャンネルコンプレッサー内蔵、2x7ポイントLEDメーター付	YAMAHA MG10
2)	モニターヘッドホン	1 台	密閉ダイナミック型、インピーダンス 47Ω、コード長 3m	audio-technica ATH-M30x
3)	メモリー/CDレコーダー	1 台	記録メディア：SD/SDHC/SDXCカード、USBメモリー、CD-R、CD-R DA、CD-RW、CD-RW DA、録音/再生ファイル形式：WAV、MP3、CD-DA、チャンネル数：ステレオ2チャンネル、XR2アナログバランス/RCAアナログアンバランス入出力、デジタル入出力	TASCAM SS-CDR250N
4)	小型汎用スピーカー	2 台	バスレフ型パワード、構成：10cmコーンx1、アンプ定格出力 30W（ダイナミック）、最大出力音圧レベル 115dB SPL (1m)、周波数特性 77Hz~20kHz (-10dB)、質量 2.1kg	YAMAHA NS101-4
5)	ファントム電源ユニット	1 台	ファントム電源電圧 48V DC、内部電源 ACアダプター付	audio-technica AT8541
6)	出力モニターパネル	1 台	12点LEDメーターx16、スピーカー付、ACアダプター付	TOA MP-16
7)	パッチ盤	1 面	既設改造、回路数は系統図を参照	
8)	パワーディストリビューター	1 台	最大定格電圧 14.9A、電源コンセント 運動：後面2Px12/移動：前面3Px3、シーケンス機能搭載、サージノイズ・ラインノイズフィルター内蔵、外部制御・非常放送対応、電圧表示ディスプレイ	TASCAM AV-P2800
9)	収納架	1 架	既設改造、ミキサー更新に伴う架台の改造（水平線の追加）及び内部配線追加・変更作業	
3	舞台袖操作盤B	<1 式>		
1)	ミキサー	1 台	2モノラルマイク/ライン入力+2ステレオ入力、2バス（STEREO）、2x7ポイントLEDメーター付	YAMAHA MS06
2)	取付金具	1 組	特製	
3)	舞台袖操作盤	1 台	既設改造、ミキサー更新に伴うコネクタや内部配線更新、コネクタパネル更新含む	
4	舞台袖操作盤C	<1 式>		
1)	ミキサー	1 台	2モノラルマイク/ライン入力+2ステレオ入力、2バス（STEREO）、2x7ポイントLEDメーター付	YAMAHA MS06
2)	取付金具	1 組	特製	
3)	舞台袖操作盤	1 台	既設改造、ミキサー更新に伴うコネクタや内部配線更新、コネクタパネル更新含む	
5	コネクタ一盤類	<1 式>		
1)	メインステージ後壁盤（上手）	1 台	特製、コネクタパネル更新、回路数は系統図を参照	
2)	サイドステージ（下手）側壁盤	1 台	特製、コネクタパネル更新、回路数は系統図を参照	
3)	サイドステージ（上手）側壁盤	1 台	特製、コネクタパネル更新、回路数は系統図を参照	
6	マイク用器具	<1 式>		
1)	SM58用グリルポール	10 台	SM58用マイクロホングリル	SHURE RK143G

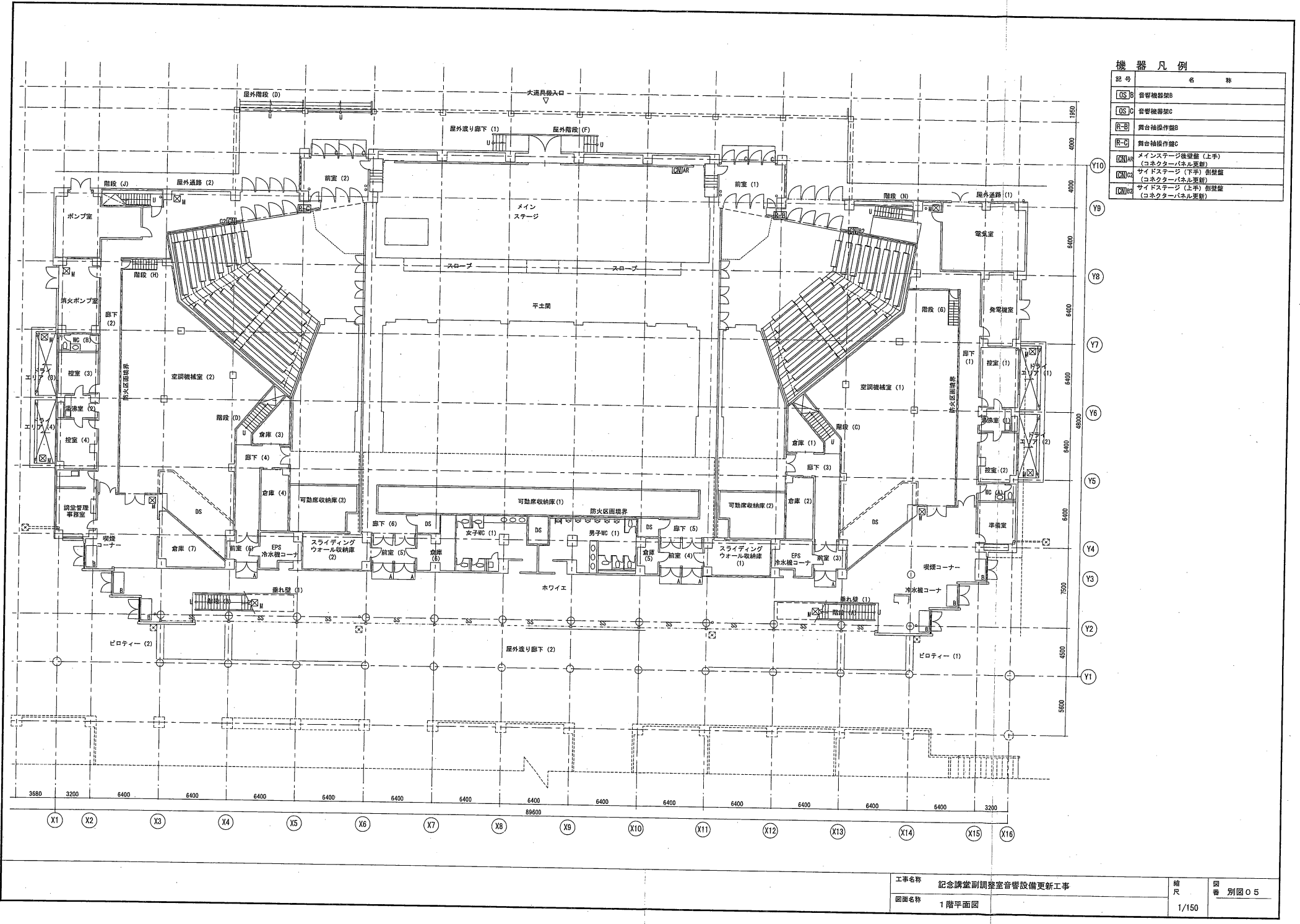
※仕様はメーカーカタログより引用
※型番は参考とし、同等品以上とする



＜ 凡 例 ＞

- | | | |
|-------------------|--------------------|-------------------------------|
| ① 8chマルチマイクコネクタ | ⑪ インカムコネクタ(XLR-31) | --- 接続線 |
| ② XLR-31 タイプBコネクタ | ⑫ HDMIコネクタ | --- アナログ音声ライン |
| ③ XLR-32 タイプBコネクタ | ⑬ AC100V 平行コンセント | --- (マイク/ライン/スピーカー/インターカムライン) |
| ④ RJ45 タイプコネクタ | ⑭ パワコン | --- 電源ライン |
| ⑤ RJ45 タイプコネクタ | ⑮ スイッチ | --- 接続ライン |
| ⑥ 映像用BNCコネクタ | | |

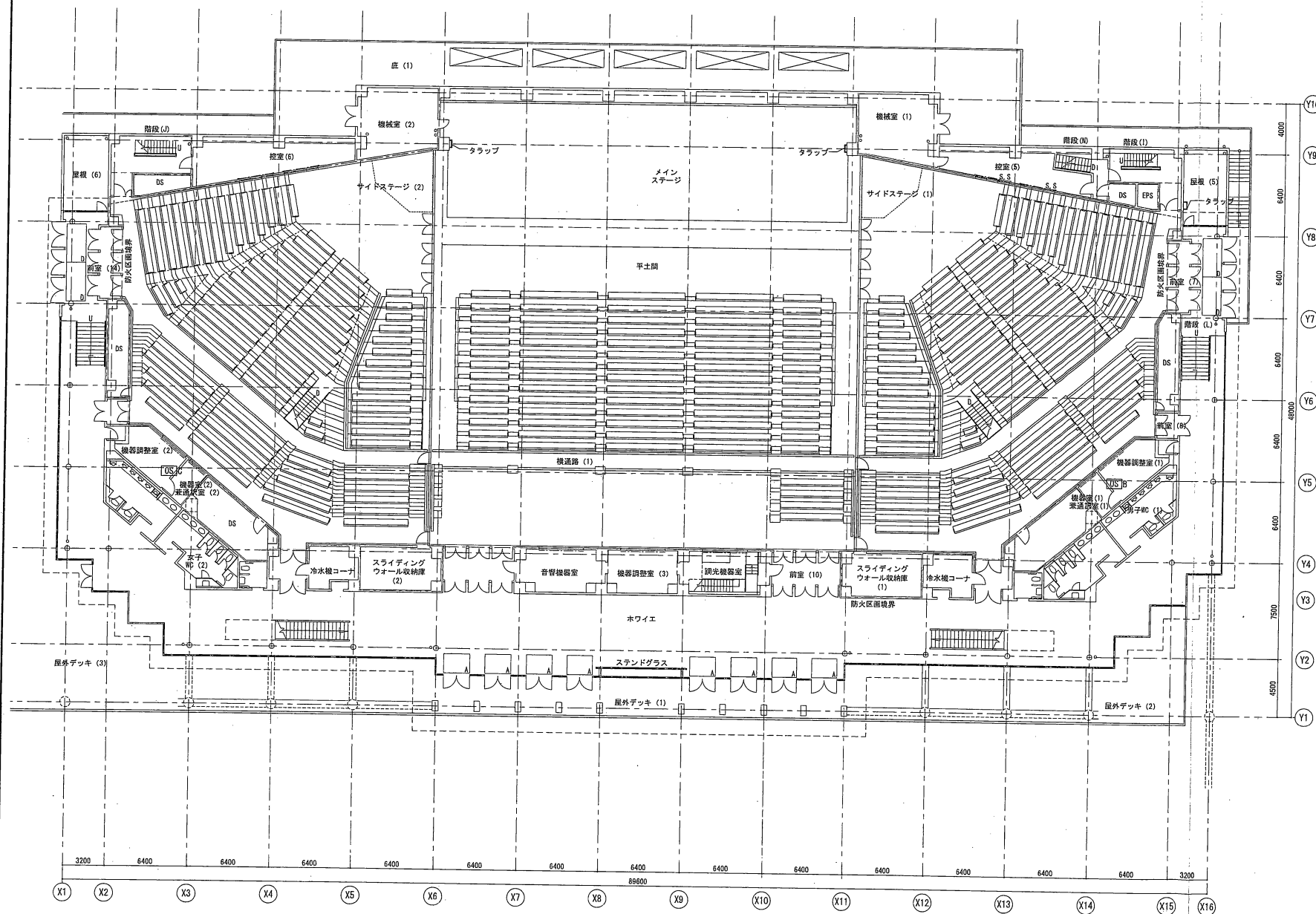




機 器 凡 例	
記 号	名 称
[OS]B	音響機器架B
[OS]C	音響機器架C
[R-B]	舞台袖操作機B
[R-C]	舞台袖操作機C
[CNU]AR	メインステージ後壁飾 (上手) (コネクタパネル更新)
[CNU]CS	サイドステージ (下手) 側壁飾 (コネクタパネル更新)
[CNU]BS	サイドステージ (上手) 側壁飾 (コネクタパネル更新)

機 器 凡 例

記 号	名 称
[OS]B	音響機器架B
[OS]C	音響機器架C
[R-B]	舞台袖操作盤B
[R-C]	舞台袖操作盤C
[C20]A8	メインステージ後壁壁座 (上手)
[C20]C2	サイドステージ (下手) 側壁座
[C20]B2	サイドステージ (上手) 側壁座
[C20]B2	サイドステージ (上手) 側壁座 (コネクタバーネル更新)



工事名称 記念講堂副調整室音響設備更新工事
 図面名称 2階平面図

縮尺 1/150

図番 別図06